

大会運営上の確認事項

大会総務委員長

- 1 参加者は、チームスタッフ（監督1名、コーチ1名、マネージャー1名）、選手12名以内、引率の保護者12名以内とする。
 - 2 チームは参加者全員分の記載がある感染防止対策チェックリスト（チーム用）を提出する。（個人用は、大会終了後2週間、チームで保管する。）
 - 3 参加者の検温は各チームの責任において行う。
 - 4 入場は1チームごとに行う。各県ごとに係員の誘導に従って入館し、受付は1名のみで行い、他の参加者は指定された座席に移動する。（詳細は各会場の「大会会場案内」を参照する。）
 - 5 履物は各チームで管理してビニール袋等に入れて、自分たちの席に持っていく。
 - 6 開閉会式と代表者会、表彰式は行わない。フロアでの受付後に大会についての諸連絡がアナウンスされるので、参加者は全員座席へ着席する。また、アナウンスされた注意事項はチームの責任において参加者に徹底させる。
 - 7 入賞したチームへの賞状等の授与を該当の試合終了後に該当コートで行う。
 - 8 マスク（成人は不織布マスク）を持参し、移動・競技を行っていないとき・ベンチにいるとき・コートオフィシャル・受付・着替え・応援などでは必ず着用する。
 - 9 参加者は、他の参加者・主催者・スタッフとの距離（最低1m）を確保する。
 - 10 館内のロビーや通路でのミーティングやウォーミングアップ、ボールの使用は禁止する。また、通行の妨げになるように集合したり、待機したりしないようにする。
 - 11 手指消毒剤を各チームで持参する。
 - 12 手洗い・アルコール等による手指消毒をこまめに行う。
 - 13 手洗い後に使用するタオルを各自で持参する。
 - 14 食事中は会話を控え、向かい合わないようにする。
 - 15 ゴミは、各自、各チームで持ち帰る。（帰るときは、座席周辺のゴミや、飲料水等での汚れがないかの確認をする。）また、業者に弁当を頼んだチームは弁当容器を持ち帰るようにし、施設内のゴミ箱は利用しないようにする。
 - 16 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者へ報告する。
- ※ 新型コロナウイルス感染症対策は、日本バレーボール協会の「大会運営ガイドライン（2022年4月22日版）」と「2022年度愛知県バレーボール協会主催大会の新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に沿って作成しています。